



### 第10回ヤマト運輸高校生経営セミナーの開催について

ヤマトホールディングス株式会社傘下のヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 長尾 裕、以下ヤマト運輸）は、公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本と共同で、社会の仕組みや経済の働きを学ぶ教育プログラム「第10回ヤマト運輸高校生経営セミナー」を開催したことをお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 目的

ヤマトグループは地域の一員としてのさまざまな活動を通じて、「豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念に基づき、平成18年より「ヤマト運輸高校生経営セミナー」を開催しています。この活動を通じて、高校生が広い視野で社会との関わりを認識し、自らの意志で進路を開拓するきっかけとなるよう支援しています。

#### 2. 概要

##### (1) テーマ

「新たな地域・生活支援の企画立案」

##### (2) 活動内容

本年は、19チームの高校生が約6ヵ月間活動しました。昨年8月にヤマト運輸の社員がメンター(助言者)として高校生を職場に案内し、現在行っているサービスを説明。その後、高校生がテーマに基づいた企画の立案に取り組み、1月30日に企画内容を東日本・西日本の地区予選会で発表しました。2月13日、予選会を勝ち抜いた国内9チームとシンガポールの選抜1チームを加えた全10チームが、ヤマト運輸本社にて行われた最終発表会に参加。長尾社長を含むヤマト運輸の経営陣の前で発表しました。



最終発表会を終えて

##### (3) 参加チーム (計19チーム)

※…最終発表会参加チーム

東日本地区		西日本地区	
所在地	学校名	所在地	学校名
北海道	函館ラ・サール高等学校 (初)	三重県	青山高等学校 (初)
東京都	東洋女子高等学校 (初)	愛知県	愛知県立南陽高等学校※
東京都	本郷高等学校※	岐阜県	岐阜県立岐阜商業高等学校※
東京都	東京都立小平高等学校 (初) ※	大阪府	初芝立命館高等学校
東京都	日本学園高等学校	京都府	京都府立桂高等学校 (初)
東京都	東京電機大学高等学校※	福岡県	福岡市立福翔高等学校※
群馬県	高崎市立高崎経済大学附属高等学校 (初)	福岡県	鎮西学園敬愛高等学校
神奈川県	武相高等学校※	熊本県	熊本県立八代高等学校 (初) ※
長野県	長野県屋代高等学校※	海外	
長野県	飯田OIDE長姫高校	シンガポール	シンガポール選抜チーム※

### 3. 結果

	学校名	発表テーマ
優勝	熊本県立八代高等学校	クルーズ宅急便（クルーズ客船利用者向けサービス）
準優勝	長野県屋代高等学校	おもてなしみんパック（空き家を活用した民泊サービス）
第3位	武相高等学校	MOTTAINAI・PROJECT（フードロスへの取り組み）



高校生の発表の様子



優勝チーム 熊本県立八代高等学校のメンバー

### 4. 優勝チームの評価について

クルーズ客船の寄港数が激増しているという八代の現状を背景に、「物流が人流を変革する」というキャッチコピーのもと「クルーズ宅急便」というサービスを提案。地域、船会社、ヤマト運輸の三者それぞれにメリットがあり、すぐにでもサービス化できるような実現性の高さが評価されました。

### 5. 最終発表会参加者の感想（抜粋）

- 普段考えることがない企業の企画立案ということで、収入や支出、お客さんのニーズも考えなければならず、難しかった。しかしその分学べることも多く、会社側の考えとお客さん側の考えの違いや関係を知ることができて面白かった。
- この企画を通じて自分たちの地域の問題をあらためて見直すことができ、解決策を自分たちで考えることで学校ではできない学びができた。同時に、他の学校の発表を聞くことで自分たちにはない視点や考え方が生まれてよかった。

### 【参考URL】

- 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本 (<http://www.ja-japan.org/>)
  - ヤマトグループのCSR活動 (<http://www.yamato-hd.co.jp/csr/index.html>)
- 「ヤマト運輸高校生経営セミナー」は文部科学省主催の平成26年度「青少年の体験活動推進企業表彰」において「審査委員会奨励賞」を受賞しました (<http://special.nikkeibp.co.jp/as/201501/mext/02.html>)。

お問い合わせ先 ヤマト運輸（株）広報戦略部 広報戦略課 藤岡・池田

電話 03 - 3541 - 3411 eメール [koho2@kuronekoyamato.co.jp](mailto:koho2@kuronekoyamato.co.jp)